

# 県民だより 2007 4月号

編集・発行 栃木県広報課  
平成19年4月15日発行



CONTENTS 【目次】

- 2面 平成19年度予算 主な事業
- 3面 県からのお知らせ 募集・催し ほか
- 4面 県政トピックス 文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.jp/

栃木県の人口 2,014,931人 (前月比-295人、前年同月比-1,730人)  
◎男1,001,201人 ◎女1,013,730人  
◎世帯数722,214世帯 (3月1日現在)



県は、安全で安心して暮らせる地域社会づくりの実現をめざし、県民の皆さんや関係機関などと連携、協力しながらさまざまな取り組みをすすめています

## 平成十九年度県予算 安心、元気、がんばる「とちぎ」

栃木県の平成十九年度一般会計予算は、前年度に比べ、五・八%減の七、七一七億三千万円と、十年ぶりに八千億円を下回りました。二年目となる「とちぎ元気プラン」の着実な推進のため、限られた財源の中で重点課題に集中的に配分するなど、メリハリの効いた予算編成としました。

### 元気な「とちぎ」 「とちぎ元気プラン」に重点

平成十九年度の当初予算は「とちぎ元気プラン」に掲げた①人づくり、②子育て支援、③個性あふれる地域づくりを着実にすすめるとともに、安全で安心な地域社会づくりや、団塊の世代に着目した元気な「とちぎ」づくりなどに重点を置いていきます。

本県の財政状況は、景気回復による法人関係税の増収のほか、国から県への税源移譲や個人県民税の定率減税の廃止によって、過去最高の県税収入が見込まれます。しかし、それを上回る地方交付税等の減収により、多額の財源不足が生じ、これまでも増して厳しい状況となっています。このため、事業の選択と集中により必要な財源を捻出し、県の貯金である財政調整基金等の取り崩しをできる限りおさえました。また、長期の借入金である県債発行額の抑制に努めました。今年の予算をひとこと言おうと、「安心、元気、がんばる「とちぎ」」。限られた予算の中で、県政を力強く

### 児童生徒の安全確保 安心「とちぎ」

安全で安心な地域社会づくりをすすめるため、警察官を増員するとともに、引き続き交番相談員をすべての交番に配置します。また、自主防犯団体の設立と活動を積極的に支援し、スクールガード・リーダーや警察スクールサポーターの活動を充実強化させるなど、県民の皆さんとの協働による児童生徒の安全確保に努めます。



防犯の専門家「スクールガードリーダー」の指導のもと行われた防犯訓練

交通事故の発生を抑制するため、交差点の改良や歩道の設置、標識・標示を整備します。さらに、自動車を使用した犯罪を早期に解決するため、車のナンバーを自動で読み取る「簡易Nシステム」を設置します。医師・看護師の確保対策については、引き続き積極的に取り組み、特に不足が心配されている産科医を確保し、安心して子どもを産める体制を整備します。

### いじめや不登校を解消 元気「とちぎ」

深刻な社会問題となっている、いじめや不登校を解消し、次代を担う子どもたちが健やかにぐくまれるよう、スクールカウンセラーの配置校を拡充したり、子どもの規範意識を高める

ための道徳教育を充実したりするなど、学校現場における取り組みを強化します。また、家庭の日の普及定着をはじめ、学校給食を通じた食育をすすめるなど、家庭や地域の教育力の向上に努めます。



食育で心も体も元気に

「とちぎ未来県民クラブ(仮称)」を立ち上げて、若者に出会いの場を提供したり、子育て家族を応援する優待カードを発行したりするなど、結婚と子育てしやすい環境づくりをすすめます。

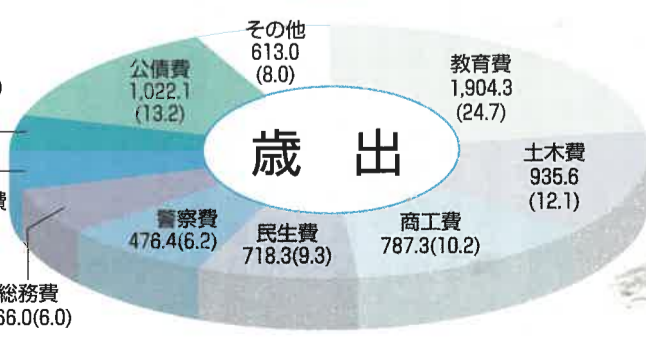
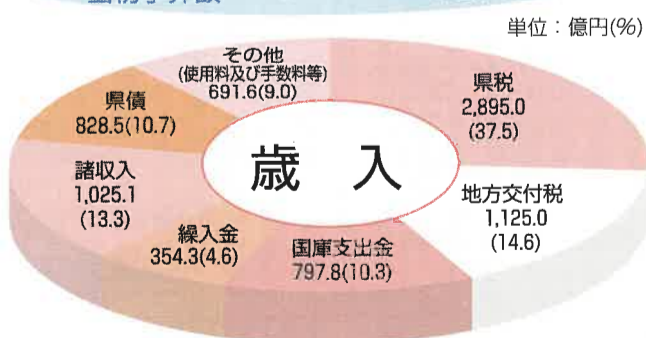
### 新しいチャレンジを応援 がんばる「とちぎ」

商工業・農林業の分野での新しいチャレンジやNPO、障害者、団塊の世代の皆さんが活躍できる社会づくりを応援します。特に振興を図るべき産業分野について、重点的に振興策を講じる産業振興プロジェクトに取り組みなど、戦略的な企業誘致と産業の集積を積極的にすすめます。団塊の世代をとちぎに呼び込むため、二地域居住型のとちぎ暮らしの推進や団塊の世代向けの観光プロモーション、定年帰農の促進などに取り組みます。



(次ページに続く)

平成19年度 当初予算額 7,717.3億円



# 今年度予算の中から 重点施策や新しい事業を紹介します



## 1 安全で安心な 地域社会づくり

●警察官増員・交番相談員  
配置事業  
3億476万円

警察官を増員するほか、引き続き交番相談員を県内すべての交番に配置するなど、県民生活の安全を確保します。

●重要犯罪捜査支援システム  
整備事業  
13億5,615万円

重要犯罪捜査支援システムを整備し、自動車使用犯罪の未然防止や早期解決を目指します。

●通学路安全対策事業  
125億975万円

通学路の歩道を整備し、通学時における児童生徒の安全を確保します。



●耐震改修促進事業  
1,775万円

地震防災マップの作成や民間建築物の耐震診断経費助成などで住宅等の耐震化を図ります。

## 2 人間力の向上と心 豊かな人づくり

●いじめ・不登校対策事業  
2億6,580万円

スクールカウンセラーの配置拡充、いじめ早期発見・早期対応プロジェクトの推進や、子どもの規範意識を高めるための道徳教育をすすめるなど、いじめ・不登校対策の強化を図ります。

●県立学校整備事業  
30億8,904万円

県立高校再編に伴う施設整備や科学技術高校・特別支援学校の整備、県立高校校舎の耐震補強を計画的に行うなど、多様で柔軟な教育環境をつくりまします。



●「家庭の日」総合推進事業  
1,577万円

「家庭の日」を広く県民運動として実施することにより、人間形成の基盤である家庭における教育力の活性化を図ります。

## 3 少子化対策の推進と保 健・医療・福祉の充実

●とちぎ未来県民クラブ  
(仮称)事業  
4,798万円

県民総ぐるみで結婚・子育てを支援し、家庭を築き安心して子どもを生み育てる環境づくりをすすめます。

## 4 元気な地域づくりと 生活基盤の整備

●道路整備事業  
442億1,728万円

体系的、効率的な道路ネットワークの整備により、県土の発展と県民生活の利便性の向上を図るとともに、快適で安全な道路交通の確保を図ります。

●障害者自立支援事業  
39億6,200万円

介護給付・訓練等給付などの各種サービスにより、障害者の地域生活と自立を支援します。

●緊急分娩体制整備事業  
6,616万円

県内病院における産科の縮小・廃止に対応するため、ハイリスク分娩の受入促進や分娩受入体制強化を図る病院の施設整備等を支援します。

●看護職員確保対策事業  
3億9,990万円

看護師等養成所への支援などの養成対策、各種離職防止対策や再就業促進対策の実施により、看護職員の確保に努めます。

●「わがまち自慢」推進事業  
2億5,000万円

地域資源を活用した住民協働の地域づくりを支援し、地域の活性化を図ります。

## 5 県内産業の活性化と 元気なとちぎづくり

●需要対応型園芸産地育成  
・水田農業構造改革推進事業  
1億6,801万円

多様化する需要に対応できる園芸生産体制の整備や、品目横断的経営安定対策に対応した米・麦・大豆の生産などをすすめます。

●とちぎ産産振興プロジェクト推進事業  
1,131万円

重点的に産業集積をすすめるため振興プログラムを策定し、分野ごとにプロジェクトを立ち上げます。

●戦略的企業立地促進事業  
5億円

県内への企業立地や本社・研究開発機能の集積、立地企業の再投資に対する助成などにより、県内経済の活性化及び雇用の確保を図ります。

## 6 新たな「とちぎ」 づくり

●次世代人材づくり事業  
996万円

海外研修などにより、国際

的視野を持った次代を担う地域の青年リーダーや女性リーダーを市や町と共同で育成します。

●意欲ある新規就農者の確保  
保育成事業  
1,014万円

青年から団塊の世代を含めた中高年まで、幅広く就農をすすめます。

●セカンドライフビジネス  
支援事業  
305万円

セカンドライフビジネス支援センターを設置するなど、団塊の世代による創業等をすすめます。

●団塊の世代の「とちぎ暮らし」事業  
518万円

「とちぎ暮らし」に必要な情報をまとめたウェブサイト開設やフォーラムなどを開催することにより、東京圏の団塊の世代を県内に呼び込みます。

●とちぎ悠々おとな旅事業  
2,996万円

ウェブサイトを「とちぎ曜日」の開設やテレビ番組の誘致などにより、首都圏の団塊の世代の誘客活動を強化します。

●社会貢献活動促進事業  
1億5,736万円

とちぎボランティアNPOセンターを核として、ボランティア活動をはじめとする県民の社会貢献活動の定着化と発展及び協働推進を図ります。



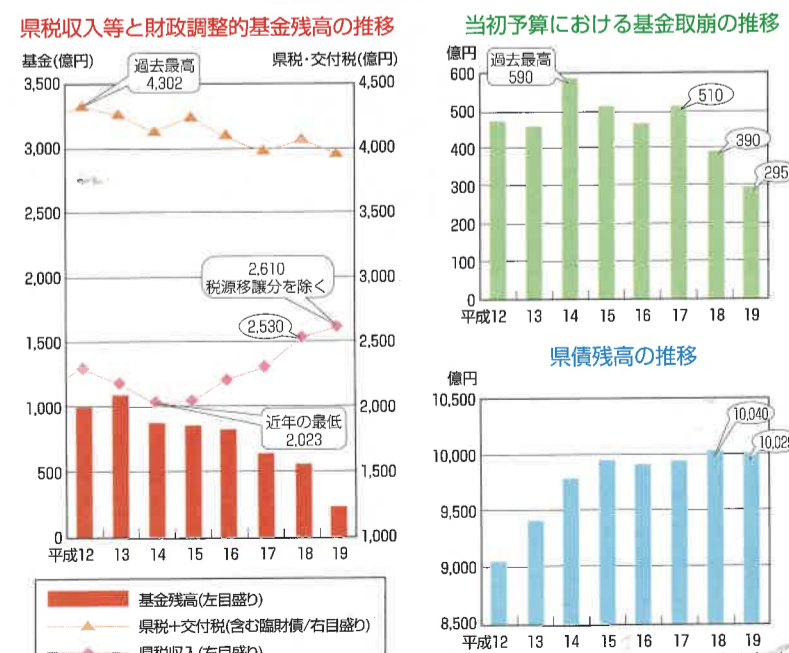
とちぎボランティアNPOセンター「ぼ・ぼ・ら」お気軽にご利用ください

## 将来の世代に重い負担を 残さないために

本県の財政は、過去において景気対策等のために発行した県の借金である県債の償還や、高齢化の進展に伴う医療・福祉関係経費の増加などにより、財政の硬直化がすすんでいます。歳入面では、地方交付税がピーク時の一、九八四億円から一、二二五億円に減少しています。この財源不足を補うため、財政調整基金等を取り崩しながら対応してきました。その基金も平成十九年度末には、二百五十億円を割り込む見込みで、これは残高が過去最高であった平成四年度末の約五分の一の水準となります。

この結果、財政調整基金等の取り崩し額は、二年連続で減少し、十五年ぶりに三百億円を下回る二百九十五億円となる予定です。県債残高も平成十八年度末に比べ約十一億円減少し、また、県債発行額については、県庁舎整備分を除くと四年連続の減額となります。県では、これまで以上に組織や仕事の簡素化、効率化に努め、無駄のない県政運営をすすめるながら、将来の世代に重い負担を残さないよう県財政の健全化に取り組んでいきます。

## 栃木県財政の推移



※平成17年度までは決算額、平成18年度は2月補正後見込、平成19年度は当初予算額

# とちぎ元気フォーラムin壬生

●県民の皆さんと知事との対話集会を開催します。県政に関することならどんな話題でも結構です。お気軽にご参加ください ●5/26(土)午後1時30分～ ●壬生町中央公民館 ●応募資格 県内に在住、通勤、通学する方 ●応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業(学校名)、託児希望の有無を5/11(金)までに電話、はがき、FAX又はEメールで ●あて先・問合せ 〒320-8501県広報課 ☎028-623-2158[FAX]028-623-2160 [E]kocho@pref.tochigi.jp



## 募集・試験

### 傷病野生鳥獣救護ボランティアを募集します

●県で行っている傷ついた野生の鳥や獣を保護し、野生に帰す事業をお手伝いしてくれる方を募集しています ●①5/13(日)②5/16日(水)各午前10時～午後3時 ●県民の森展示館学習室(矢板市)等 ●対象 県内に在住の方 ●申込締切 5/10(木) ●県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

### 食品表示ウォッチャーの募集

●日常の買い物を通して食品販売店舗の食品表示状況を調査していただく「栃木県食品表示ウォッチャー」を募集します ●応募期間 4/16(月)～5/15(火) ●応募資格 県内に在住の満20歳以上の方(公務員を除く) ●募集人数 100名程度 ●活動期間 平成20年3月まで ●県経済流通課 ☎028-623-2298

### 県立高等産業技術学校短期課程訓練生募集

●県央校(宇都宮市)及び県北校(那須町)基礎訓練科(知的障害者向け)6/6(水)～7/27(金) ●県南校(足利市)パソコン科(身体障害者及び精神障害者向け)6/4(月)～7/25(水) ●対象 身体障害者、知的障害者、精神障害者の方で公共職業安定所に求職登録を行っている方 ●受講無料(テキスト代別途) ●定員 各科5名 ●県央校 ☎028-689-6380 県北校 ☎0287-64-5454 県南校 ☎0284-91-0803

### 中国浙江省友好交流員の募集

●浙江省で語学研修を受け、帰国後地域の国際交流活動に協力する人材を募集します ●派遣期間 9月から6ヶ月間 ●対象 日常生活に必要な最低限の中国語ができる20歳以上40歳以下で、県内に住所を有する方 ●負担金 浙江大学の授業料及び入寮費以外は自己負担 ●定員 3名以内 ●申込締切 5/25(金) ●県国際課 ☎028-623-2195

### NPO・ボランティアに関する事業実施団体の募集

●NPOマネジメント事業実施団体募集 ●同事業の企画・運営をしていただく団体を募集 ●募集期間 5/8(火)まで ●NPO・ボランティア理解促進事業実施団体募集 ●同事業の企画・運営をしていただく団体を募集 ●募集期間 5/8(火)まで ●社会貢献活動広報誌「まろにえる」発行業務実施団体募集 ●発行回数 年2回 ●募集期間 5/8(火)まで ●県県民文化課 ☎028-623-3422

### 園芸作物の生産流通革新・商品開発プロジェクト募集

●野菜・果樹・花きの生産流通システムの革新や新商品の開発などの取り組みを支援します ●応募資格 農業生産組織、農業生産者と企業との共同研究開発組織など ●支援対象 調査分析、研究開発、市場開拓などの経費の1/2を支援 ●募集締切 5/25(金) ●必着 ●専門家による事前相談会を4月下旬に開催予定 ●詳細は問合せ ●県生産振興課 ☎028-623-2328

### 県立高等産業技術学校在職者向け訓練生募集

●在職者の方を対象に、ガス溶接技能講習

等の訓練生を募集します ●詳細は各校へ問合せを

- 【県央校】(宇都宮市) ☎028-689-6380
- 【県北校】(那須町) ☎0287-64-5454
- 【県南校】(足利市) ☎0284-91-0803

### シニア海外ボランティア・青年海外協力隊の説明会&募集

●開発途上で活動するシニア海外ボランティアと青年海外協力隊員を募集します ●募集期間 5/25(金)まで ●【体験談&説明会】(小山会場) ●4/22(日) ●【シニア】午前10時30分～午後0時30分、【青年】午後2時～4時 ●小山市障害学習センター(ロプレ6F) ●【体験談&説明会】(宇都宮会場) ●5/13(日) ●【シニア】午前10時30分～午後0時30分、【青年】午後2時～4時 ●とちぎ国際交流センター ●JICA栃木デスク ☎028-621-0777

### 県公立学校新規採用教員選考試験

●第一次試験 7/1(日)・7(土)・8(日) ●選考要項配布場所 県教委教職員課、各教育事務所、東京事務所 ●願書受付期間 4/25(水)～5/10(木)午後5時(郵送は当日消印有効) ●詳細は選考要項をご参照ください ●県教職員課 ☎028-623-3386

## 講座

### 「とちぎ健康21プラン推進健康づくり講座」(健康とタバコ)

●タバコについて生活習慣病との関係を変えながら医師による講話やタバコが及ぼす体への影響について体験していただきます ●5/12(土)、19(土)の2回セット 午前10時30分～正午 ●とちぎ健康づくりセンター(とちぎ健康の森) ●対象 県民の方 ●受講料 2,000円(施設利用カードをお持ちの方は1,000円) ●定員 20名 ●申込締切 5/9(水) ●とちぎ健康の森(宇都宮市) ☎028-623-5194 (火～土午前9時～午後5時まで)

### とちぎ県民カレッジ受講生募集

●各講座とも託児(2歳以上)・手話通訳あり ●教育環境セミナー「とちぎの子育ち環境」 ●6/2(土)～7/29(日) ●全8回 ●午前10時～正午 ●県総合教育センター(宇都宮市) ●定員 90名程度 ●参加費 5,000円 ●申込締切 5/18(金) ●文学セミナー「芭蕉の旅した道」 ●6/5(火)～7/24(火) ●全8回 ●午後1時30分～3時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名程度 ●参加費 5,000円 ●申込締切 5/18(金) ●科学セミナー「地球を守る科学のチカラ」 ●6/6(水)～7/25(水) ●全8回 ●午後6時30分～8時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名程度 ●参加費 6,000円 ●申込締切 5/18(金) ●考古学セミナー「北関東自動車道を掘る！」 ●6/14(木)～8/2(木) ●全8回 ●午後1時30分～3時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名程度 ●参加費 5,000円 ●申込締切 5/18(金)



昨年度実施した現地学習会の様子

●舞台芸術セミナー「日本の古典芸能・歌舞伎の魅力」 ●6/4(月)～7/23(月) ●全8回 ●午後6時30分～8時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名程度 ●参加費 6,000円 ●申込締切 5/18(金) ●とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1006

### パルティの講座

●男女共同参画セミナー基礎コース(講演、グループワーク、ワークショップ) ●①5/26(土)「男女共同参画社会をめざして～絆を深める～」 ●②6/9(土)「自分も大事、家族も大事～もっと自分を好きになる自己尊重トレーニング～」 ●③6/16(土)「団塊世代が拓く地域社会～キャリアを活かして～」 ●④6/30(土)「自分らしく生きるために～仕事も家庭も子育て～」 ●⑤7/14(土)「絆を深めるコミュニケーションとは～みんなで絆を語ろう～」 ●申込締切 5/25(金)(一時保育は、5/8(火)まで) ●各講座とも午後1時～4時 ●受講無料 ●定員 50名 ●パルティとちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

### 訪問看護師養成講習会

●対象 保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持つ3年以上の実務経験のある60歳以下の方 ●6/1(金)～7/13(金)のうち土日を除く31日間 ●栃木県看護協会研修センター(宇都宮市)ほか ●定員 40名 ●資料代 10,500円 ●申込締切 4/25(水) ●社団法人栃木県看護協会 ☎028-625-6141

### 農業大学校で研修を開催します

●農業経営者研修 ●対象 県内で農業を営んでいる方(なし栽培技術) ●5/22(火)～全5回 ●定員 10名 ●受講料 1,500円(教科書代等は別途) ●申込締切 5/2(水) ●(花き栽培技術) ●6/14(木)～全5回 ●定員 10名 ●受講料 1,500円(教科書代等は別途) ●申込締切 5/25(金) ●(露地野菜栽培技術) ●6/19(火)～全5回 ●定員 20名 ●受講料 1,500円(教科書代等は別途) ●申込締切 5/30(水) ●(いちご栽培技術) ●6/22(金)～全5回 ●定員 20名 ●受講料 1,500円(教科書代等は別途) ●申込締切 6/1(金) ●農業理解促進研修(夏野菜栽培) ●対象 消費者の方 ●5/11(金)～全4回 ●定員 20名 ●受講料 1,200円(教科書代等は別途) ●申込締切 4/20(金) ●同校 ☎028-667-4944

### 安全で安心なまちづくりリーダー養成教室

●地域の自主防犯活動の中心となるリーダーを養成するため、「安全で安心なまちづくりリーダー養成教室」を開催します ●【県央地区】(宇都宮市役所大会議室)5/26(土)、6/2(土)、16(土)の3日間 ●【県北地区】(大田原地域職業訓練センター)6/23(土)、30(土)、7/7(土)の3日間 ●参加無料 ●定員 各地区50名 ●申込締切 5/2(水) ●県くらし安全安心課 ☎028-623-2154

## 催し

### 仕事や生活の悩みをご相談ください ヤングキャリア・ナビゲーション相談事業

●若者の皆さんが抱く仕事への不安や人間関係、生活などの悩みを専門カウンセラーが相談にのじます(50分程度) ●要予約・秘密厳守 ●毎週木曜午後6時～9時(祝日除く) ●宇都宮市勤労青少年ホーム ●対象 県内に在住・在勤の概ね35歳までの方 ●相談無料 ●定員 1日3名まで ●宇都宮市勤労青少年ホーム ☎028-663-3155

### 子どもの本のつどい

●4/28(土)午後2時30分～3時 ●県立図書館 ●対象 幼児から小学校低学年の児童とその保護者 ●参加無料 ●県立図書館 ☎028-622-5112

### ねんりんピックとちぎ2007

●5/25(金)～27(日) ●とちぎ健康の森、宇

都宮市内体育施設等 ●参加費 (スポーツ・文化交流大会等)一人500円(その他)無料 ●申込締切 4/30(月) ●健康・生きがいフェスティバルの各イベントは、4/20(金)※募集要項は各市町の担当窓口に置いてあります ●とちぎ健康の森 ☎028-627-4710



### 全国治水大会栃木大会講演会

●治水関係事業の推進を図るために講演会を開催します ●6/7(木)午後1時30分～ ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 600名 ●申込締切 5/31(木) ●県河川課 ☎028-623-2439

## 案内

### 県制度融資のお知らせ

●中小企業の金融の円滑化を図るため、中小企業向けの制度融資を設けています。平成19年度の主な変更点は、団塊世代等の創業を促進するため、創業支援資金のメニューを拡充しました ●創業支援資金 ●融資対象者の拡充 商工会議所等の創業塾又は県産業振興センターの夢チャレンジセミナーを修了して創業する方や県産業振興センターの事業可能性評価のA評価を受けた事業をもとに創業する方 ●融資期間(設備資金のうち建物)の拡充 7年(うち据置1年)以内⇒10年(うち据置2年)以内 ●スモールビジネス支援枠の融資限度額の拡充 運転資金・設備資金併せて500万円⇒1,000万円 ●融資申込み先 県内の銀行、信用金庫、信用組合の本支店及び商工組合中央金庫の県内営業店 ●詳細は取扱金融機関又は県経営支援課へ問合せを ●県経営支援課 ☎028-623-3181

### 心身障害者のために使用される自動車に対する自動車税減免制度の改正について

●自動車税について、月割減免制度を導入しました ●対象 一定の要件を満たす、心身障害者本人又は心身障害者のために使用される自動車を所有または取得する方 ●年度の途中で要件に該当した方や納期限までに申請できなかった方についても、随時申請できるようになりました。詳しくは最寄の県税事務所または自動車税事務所にお問合せください ●県税務課 ☎028-623-2108

### 不動産取引法律相談

●4/19(木)、5/17(木)、6/21(木)各回とも午後1時30分～4時 ●県東庁舎2号館(埴田会館) ●弁護士などによる不動産取引の法律相談 ●要電話予約 ●県住宅課 ☎028-623-2488

### 県動物愛護指導センターからのお知らせ

●出張「子犬とのふれあい教室」 ●幼稚園や保育園などへ出張して50分程度行います ●対象 幼稚園や保育園、子ども会等の団体 ●事前に電話で予約を ●子犬のしつけ教室(パピートレーニングクラス・レベル1) ●①4/22(日)午前10時30分～11時30分 ●②4/29(日)午前10時30分～11時30分 ●対象 4月に同センターから子犬を譲り受けた方(一般の見学は自由) ●同センター ☎028-684-5458

### 毎月第3日曜日は「家庭の日」です



第9回  
知事コラム

# 吹き竹



栃木県オペラ協会会員の方々の歌と、栃木県交響楽団の演奏による「花」「浜辺の歌」「里の秋」「冬景色」など四季折々の8曲に続き「早春賦」の披露。これは3月9日の県議会議場閉場式での一場面だ。最後に議場内全員での「県民の歌」の大合唱で式は締めくくられた。

昭和44年の竣工以来、37年にわたり、言論の府の殿堂として、県民の皆様に見守られながら、多くの先輩議員・先輩知事が、そして私自身も、足利銀行問題や市町村合併、新庁舎建設、子育て支援対策、教育問題など、議員の皆様と熱い議論を交わした議場。設計は戦後活躍した建築家、大高正人氏。建物の多くの部分を宙に浮かせる「ピロティ」という工法で、「県民に開かれた議会」をイメージしたデザインは多くの県民の心に生き続けると思う。歴史を受け継ぐ新議事堂は4月25日に開場する。

栃木県知事 福田富一



多くの県民の声援をうけて悲願のJ2昇格を目指す栃木SC

Topics 1

## 栃木SCがホーム開幕戦で勝利

日本フットボールリーグ(JFL)で、サッカーJリーグ入りを目指す栃木SCが、三月十八日、県グリーンスタジアムのホーム開幕戦で勝利しました。沖縄県のFC琉球を相手に、前半三十五分、元日本代表のFW山下選手がゴール。この一点を守りきり試合は1対0で勝利しました。会場には、一万二千五百三十九人のサポーターが集結し、「県民の歌」を歌うなど、オール栃木で熱い声援を送りました。



足利清風高校開校式の様子

Topics 2

## 足利清風高校と宇都宮東高附属中学校が開校

四月六日、足利清風高校の開校式と入学式が行われました。足利清風は足利西と足利商業の統合により誕生した学校で、普通科と商業科、情報処理科を備えた総合選択制高校です。キャリア教育などに力点を置き、開かれた学校づくりをすすめていきます。

また、宇都宮東高附属中が開校し百五十人の第一期生が入学しました。開校記念式典は五月十一日に予定されています。

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



### 宇都宮市

面積 416.84km<sup>2</sup>  
人口 505,396人  
(3月1日現在)

平成19年3月31日、宇都宮市、上河内町、河内町が合併して、「宇都宮市」が誕生しました。この宇都宮市に新たなシンボル「宇都宮城址公園」が3月25日にオープン。公園内にある宇都宮城は、難攻不落の関東七名城の一つとして数えられ、戊申戦争で焼失するまでの約900年間、政治・文化の拠点として重要な役割を果たしてきました。140年ぶりによみがえった宇都宮城をぜひ訪ねてみてはいかがでしょうか

## 自然とふれあう

### 芳賀青年の家

◎手びねり陶芸講座  
●4/28(土)と5/12(土)の2日間午前9時～午後3時 ●対象 県内の方 ●受講料 2,000円(昼食2回分含む) ●定員 30名 ●申込締切 4/22(日)  
☎同青年の家 ☎0285-72-2273

### とちぎ海浜自然の家

◎メロン狩りの集い  
●①第1回6/2(土)～3(日) ●②第2回6/9(土)～10(日) いずれも1泊2日 ●参加費 大人6,220円ほか ●定員 各回約250名 ●申込締切 ①5/9(水) ●②5/16(水)  
☎同自然の家 ☎0291-37-4004

### 日光自然博物館

◎みちくさ大好き！湖畔春さんぽ ●5/12(土)・13(日)・19(土)・20(日) 各回午前9時～11時45分 ●中禅寺湖畔(日光自然博物館集合) ●参加費 200円(未就学児は無料) ●定員 各回20名 ●各回開催日の2週間前までに申込を  
◎戦場ヶ原カエルウォーク2007 ●4/28(土)～5/6(日) 期間中毎日午前10時～正午、午後1時～3時の2回開催 ●戦場ヶ原(赤沼自然情報センター集合) ●参加費 200円(未就学児は無料) ●定員 各回20名 ●当日直接会場へ  
◎高山登山 新緑の山に登ろう！ ●5/27(日) 午前9時～午後3時30分 ●高山[中禅寺湖畔](葛蒲ヶ浜公共駐車場集合) ●対象 小学生以上 ●参加料 大人1,000円 小人500円 ●定員 30名 ●申込締切 5/13(日)  
☎同館 ☎0288-55-0880

### 今市少年自然の家

◎つりを楽しむ親子のつどい ●5/19(土)～20(日) 1泊2日午後1時受付 ●今市少年自然の家 ●対象 県内在住の小・中学生とその家族 ●参加費 大人4,000円 中学生3,800円 小学生以下3,600円 ●定員 17家族程度(先着順) ●申込締切 5/7(月)  
☎同自然の家 ☎0288-21-7224

### 県民の森「森の集い」

◎新緑のミツモチに登ろう ●5/3(木) 午前9時～午後3時 ●県民の森地内 ●対象 県内在住の方 ●参加無料 ●定員 40名 ●申込締切 4/27(金)  
◎県鳥「オオルリ」を探そう！ ●5/19(土) 午前9時～正午 ●県民の森地内 ●対象 県内在住の方 ●参加無料 ●定員 20名 ●申込締切 4/27(金)  
☎同管理事務所 ☎0287-43-0479

### 文化情報

#### 子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555  
●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)

●家族みんなで科学館～GWわくわくスペシャル ●「コイノボリ大作戦！」 ●4/28(土)～30(月)、5/3(木)～6(日) ●みんなで大きなコイノボリを作ろう ●無料 ●「ミニ蒸気機関車に乗ろう」 ●5/3(木)・4(金) ●特別コースを設置します ●無料 ●ゴールデンウィークには他にも



ミニ蒸気機関車(昨年の様子)

楽しい催しがたくさんありますので、ぜひお越しください ●5/1(火)は休館日です

### 文化情報

#### 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

◎栃木県立美術館は、平成19年度、改修工事のため1年間休館しますが、美術館の活動として4・5月は次のような事業を行います ●アートリンクとちぎ2007では那須野が原博物館、さくら市ミュージアム、益子陶芸美術館、佐野市立吉澤記念美術館、足利市立美術館、川越市立美術館、茨城県つくば美術館で当館の名品をご覧いただけます ●アートラウンジ[桜分館]では次のワークショップを行います ◇Box Art「自分ポケットで遊ぶ」4/28(土) ◇講師:綿引展子(アーティスト) ◇ラウンジ制作「大谷を描く」5/4(金)・5(土) ◇講師:平町公(アーティスト) ●参加申込み・問合せ ☎028-621-3566まで

### 文化情報

#### 県立博物館

宇都宮市陸町2-2 ☎028-634-1312  
●月曜日(4/30除く)・4/20(金)

●特別企画展「慈覚大師 円仁とその名宝」 ●4/21(土)～ ●好評前売中 ●同企画展準備のため自然系常設展が一部閉鎖中 ●担当学芸員によるオープニング講座 ●4/22(日) 午後1時30分～3時30分 ●先着200名 ●電話で普及資料課へ ●「円仁和太鼓」演奏組曲「最後の遣唐使『円仁』～入唐求法巡礼行記より～」演奏会 ●5/6(日) 午後1時30分～3時30分 ●真岡市民合唱団 ●無料 ●定員 150名 ●電話で普及資料課へ



国宝 普賢菩薩騎象像 東京・大倉集古館

### 文化情報

#### 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

●ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007 ●5/25(金) 午後7時開演 ●総額90億円とも言われる11台のストラディヴァリウスとベルリン・フィルを中心とした世界の名手たちが奏でる至高の音色 ●S席7,000円～B席5,000円 ●発売中 ●松竹大歌舞伎公演 ●7/16(月・祝) 昼の部午後1時/夜の部午後5時開演 ●S席6,000円～B席4,000円(学生2,000円) ●出演/中村吉右衛門、市川染五郎他 ●通常販売4/26(木)



グスタフ・マーラー1872

## ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。

〒320-8501 県広報課  
「とちぎ県民だより」係  
E-mail kouhou@pref.tochigi.jp

## information とちぎテレビ 県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜 9:00～9:30 ●(再)月曜 22:00～22:30

4月15日 ものづくり企業がとちぎの明日を拓く  
22日 高齢者が地域を変える  
29日 地域で守ろう！子どもたち  
5月6日 県立博物館開館25周年記念特別企画展  
13日 品種 技術 ブランド ～農産物の知的財産とは～

こちら とちぎ調査隊! ●毎週土曜 9:00～9:30 ●(再)日曜 20:00～20:30

4月21日 道の駅  
28日 みかも山公園・とちぎ花センター  
5月5日 水産試験場  
12日 風土記の丘資料館



とちぎ教育新事情 ●毎週日曜 10:10～10:30 ●(再)月曜 12:05～12:25

4月29日 とちぎ教育2007  
5月6日 とちぎ海浜自然の家  
13日 とちぎ歴史の道  
～日光道中壬生通～

県政ひとくちメモ ●毎週木曜 18:20頃～ [イブニング6]内

4月19日 春の緑化運動  
26日 次世代人材づくり事業  
5月3日 県立博物館開館25周年記念特別企画展  
10日 春の交通安全県民総ぐるみ運動